別紙6　機器設置要件

## DC設置仕様

### 設置要件

府が指定するDC内19インチラック（1台）の指定する位置に設置すること。利用できるラックスペースは38RUの範囲とする。

なお、DCに設置する機器を接続するDCビルスイッチは、指定ラックに隣接するラックに設置されている。

### ラック仕様

#### EIA規格19インチラック　42U

#### サイズ（外形）　W×D×H：700mm×1,000mm×2,000mm

#### 1ラックの最大積載重量400kg

#### 最下段の2Uは電源取込み等のため、使用しないこと。

#### 前後扉はクローズドタイプ

#### 冷却エアーフローはラック下から吹き上げ（天井ファン有り）。

最上段の2Uはエアーフローを考慮し、使用しないことを推奨する。

#### 前後に2本ずつマウントアングルあり（前後マウント間の長さ740mm）

#### 前マウントアングルから後扉までの長さ約880mm

#### マウントアングル位置は、若干調整可能である。

#### ねじ穴は角穴（M5ケージナット）で、ケージナットを1ラックあたり50セットまで貸出可能である。

#### 棚板1ラックあたりは3枚付属する。

#### 棚板1枚あたりの最大積載重量60kg

### 電源

#### 本業務による全てのDC設置機器は、以下の電源の範囲内で給電されるようにすること。機器が有する冗長電源装置は、以下の範囲内とする。

| No | 対象ラック | 電力量 | 電源形状 | 回路数 | コンセント数 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | DCラック | 5524W以内 | NEMA 5-15R | 2 | レールコンセント18口（回路毎に9口） |

#### 各電源を分けて利用する場合は、受注者の責任において必要な機材、手配等をすること。既設の電源コンセントで不足する場合や、特殊なコンセント形状の場合は、受注者がタップ等を用意すること。

### LANケーブル等の敷設

#### DCにおけるLANケーブル等の敷設にあたっては、設計事業者等及びDCハウジング事業者と十分に調整すること。

#### DCにおけるLANケーブル等の敷設については、原則DCハウジング事業者に作業依頼が必要であり、これに要する費用は受注者が負担すること。ただし、隣接ラック間でLANケーブルの配線等が必要な場合は、ラック側面の配線孔を利用し、受注者にてLANケーブルの敷設可能である。

#### DC内でのケーブル敷設及びその費用についてのDCハウジング事業者の問合せ先は以下のとおり。

【問合せ先は入札公告時に記載する。】

### 搬入出

#### 機器等の搬入出の日程及び開梱作業時のDC内共用施設（キッティングルーム、会議室等）の利用日程について、事前に設計事業者等及びDCハウジング事業者と調整すること。DC内の共用施設は他の利用者もあり、長期の利用はできないので留意すること。

#### 入退室のために、生体認証登録が必要となる。ただし、登録費用は発生しない。

#### ラック付近の作業場所は限定されており、庁内他システムの設置者と重なる場合は、調整することがある。

#### DCへの作業者の入退室申請、機器等の搬入出のための車両申請等、DCハウジング事業者への提供が必要な情報について、設計事業者等の指示に従い、受注者より提供すること。